

史料館研究紀要

第 27 号

〈近世史料論1〉

「御用留」の性格と内容（八・完）

—武州荏原郡上野毛村「御用留」の検討—……………森 安彦………… 1

近世中後期の村落と村定

—信州高島領乙事村の事例から—……………富善 一敏………… 51

アーキビストの専門性

—普及活動の視点から—……………森本 祥子………… 97

近現代史料整理論の状況

—近現代史料整理論ノート I—……………鈴江 英一………… 125

民間所蔵史料の保存・管理に関する研究

—山梨県大月市星野家文書を素材にして—
……………安藤 正人・青木 睦………… 255

平成 8 年 3 月

史 料 館

史料館研究紀要

第二十七号

史料館研究紀要 第二十七号
平成八年三月発行

平成八年三月

(執筆者紹介)

森 安 彦	史料館長 (教授)
富 善 一 彦	日本学術会議特別研究員
森 本 祥 子	史料館非常勤研究員
鈴 江 英 一	史料館教授
安 藤 正 人	史料館助教授
青 木 睦	史料館助手

史料館研究紀要 第27号

平成 8 年 3 月 1 8 日 発 行

国文学研究資料館
編 行 集 史 料 館
発 者

〒142 東京都品川区豊町1-16-10
電 話 03-3785-7131 (代表)

印 刷 者 株 式 会 社 三 協 社
〒164 東京都中野区中央4-8-9
